

◆ コラボランチ ◆

◇ エクスペクト・マカロニ〜ハリーが愛したプレート〜 ◇

報告 図書館 秋葉祐子

今年度も、読プロとFLC（フェリス・ランチ・コミッティー）との共同企画による、学生食堂メニューが実現しました。双方のメンバーが何回もミーティングを重ね、読プロのテーマにぴったりのメニューが今年も登場しました。



パイが食パンで作られていることにびっくり！

今年の読プロテーマが「洋画から原作へ」ということで、話し合いの始めは、このメニューだと何の映画かすぐわかるものを！とメンバー達は考え始めましたが、数多くある洋画の中から誰もが知っている料理となると、なかなかメニューの具体例が挙がらず苦戦していました。そこで、フェリス生を含め観た人がたくさんいる「ハリー・ポッター」から、ゆかりのあるメニューをと方向

を変え、検討し始めました。まず最初に決まったのが、ハリーの大好物の「糖蜜パイ」。魔法学校のホグワーツに入学した年のお祝いのパーティでも登場したこのパイをデザートにすることが決まり、メインはハリーも好きでイギリスの家庭料理でもある「マカロニ・チーズ」になりました。FLCのアイデアで、彩りと栄養面を考えブロッコリーを入れたり、ボリューム不足を麦芽ロールを添えることで補うなど、FLCからはその都度的確なアイデアがスムーズに出てきて驚きました。また、FLCよりサイドメニューの候補として、イギリス風のスープとサラダとで3メニューずつ提案があり、皆で話し合い「イギリス風スコッチ・ブロス」（大麦と野菜のコンソメ風スープ）に決定し、プレートが完成しました。

ネーミングは、ハリーの呪文「エクスペクト（〜来たれ）」からとり、「エクスペクト・マカロニ〜ハリーが愛したプレート〜」に決定。ポスターをFLC、POPを読プロが担当し、ファンタジーの世界を味わえる学食メニューとなりました。

邦画やジブリ映画などは、食事の場面が丁寧に描かれています。洋画となると学生達には最初の段階ではかなり難しかった様です。学生食堂の調理の方と日頃から意見交換をしているFLCメンバーからの相次ぐ提案に、読プロメンバーも刺激を受け充実した打ち合わせの時間を経験できたと思います。来年度はどんなメニューができるのか、今から楽しみです。



糖蜜パイ、甘くておいし〜♡